

2019年9月30日
株式会社みずほ銀行

中国NAFMII債引受ライセンスの取得について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）の中国現地法人であるみずほ銀行（中国）有限公司は、このたび、認可当局である中国銀行間市場交易商協会（通称：NAFMII）より、一般事業法人等が発行する債券（通称：NAFMII債）の引受ライセンスを取得しました。

NAFMII債とは、中国国内の直接金融市場における主要な人民元調達手段として広く活用されている、コマーシャル・ペーパー・中長期社債等を指し、国内地方公共団体や一般事業法人に加え、数多くの外国政府・事業法人等もNAFMII債を発行しております。

中国では政府主導の下、間接金融から直接金融へのシフトが進んでおり、債券残高は約1,400兆円（2018年末、BIS）と、日本債券市場とほぼ同規模にまで拡大しています。その中でも、NAFMII債は発行規模で90兆円相当（2018年、当行試算）の巨大な資金調達ツールとなっております。

今回のNAFMII債引受ライセンスの取得により、一般事業法人等が中国で発行する債券をみずほ銀行（中国）有限公司が引き受けることにより、お客さまの人民元調達手段の多様化を実現するとともに、本邦投資家へより多様な運用手段を提供することが可能になります。

〈みずほ〉は、今回のNAFMII債引受ライセンスの取得や昨年1月に発行したパンダ債の起債ノウハウ等を踏まえ、人民元建て債券市場のさらなる発展に貢献するとともに、お客さまの中国および人民元ビジネスを従来以上に力強くサポートしていきます。

以 上